「道の日」クリーン作戦を展開

県舗装業協と日本橋梁・鋼構造物塗装協

県県央土木らと合同で

石川県舗装業協会および日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会は1日早朝、金沢地区で県土木部道路整備課および県県央土木総合事務所、道路管理者連絡会と合同で「道の日」クリーン作戦を展開した。「道の日」および「道路ふれあい月間」の行事として、道路環境保全と美化保持を目的に道路上の清掃美化作業を行うもの。

この日は午前6時に県央土木総合事務所の玄関前に各協会会員のほか、県道路整備課および県央土木事務所、道路管理者連絡会職員ら約160人が集合。出発式で冒頭、県舗装業協会の北川隆明会長が「我々業界にとって道は顔であり、その顔を少しでもきれいにすることで美化活動が一般市民への啓蒙活動となるようしっかりと作業をお願いしたい。今年は例年以上に暑い日が続いていることから十分に気を付けながら活動してほしい」とあいさつした。

続いて、県央土木総合事務所の中村博昭所長が各参加団体に日頃の道路行政や清掃活動への協力に感謝の言葉を述べたうえで「今年で29回目を数え、コロナ禍でも作業を続けられたと聞いている。街中ではたくさんの外国人の方が歩道等を歩いており、客船も多く金沢港に寄港していることから、港に近い道路を美化することはおもてなしの向上につながり金沢の印象が良くなる。暑い中だが協力し合いながら作業を進めてほしい」とあいさつした。

この後一斉に土木総合事務所を出発し、金沢田鶴浜線の中橋交差点から広岡交差点を経て通称50㍍道路の金沢港交差点までの4・5㌔区間および金沢港線の六枚町交差点から通称金石街道の藤江交差点（北陸自動車道高架下）に至る2・5㌔区間をグループごとに清掃作業を開始。参加者は熱心に竹ほうきなどを使って歩道などのゴミを取り除いたほか、植樹桝内の草取りも行い、用意した2㌧積トラックに積み込んだ。

また、日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会からは沖田塗装、川口リファイン、萩野塗装、若宮塗装工業所の4社全てが清掃作業に汗を流すとともに、県舗装業協会が石川県のアドプト制度の活動団体として認定されていることから、間明町1丁目地内の西インター大通り認定区間100㍍の中央分離帯の花植栽の草取りや清掃なども行った。

1日早朝、総勢約160人が集合した出発式(上)、クリーン作戦に参加した日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会

350人が親睦深める

宗重商店 感謝の集い

宗重商店（金沢市）は一いことあいさつ。イベンも行われた。

飲食ブースでは牛タン焼きや焼き鳥、焼きそば、カレーライス、ラーメン、かき氷などが振舞われ、キッズブースではくじ引

4日に道路安全・円滑化委

交通渋滞など議論

整備局金沢

北陸地方整備局金沢河

一般社団法人
石川県舗装業協会
会長 北川隆明
〒921-8006 金沢市弥生二丁目一番二十三号
TEL(〇七六)二四四―一八五一
FAX(〇七六)二四四―一八三三

一般社団法人
日本橋梁・鋼構造物塗装技術協会

石川県会員
(有)沖田塗装 金沢市矢木三―二六三
(株)川口リファイン 金沢市四十万五―三―二
萩野塗装(株) 金沢市松島町三―二六
(株)若宮塗装工業所 金沢市幸町九―一七

一般社団法人
石川県舗装業協会
会員
石川舗道(株)
加州建設(株)
(株)金沢舗道
北川ヒューテック(株)
協和道路(株)
沢田工業(株)
三友工業(株)
島屋建設(株)
盛進工業(株)
太陽工業(株)
辰村道路(株)
林舗道(株)
丸建道路(株)
吉田道路(株)

令和5年8月2日付　建設工業新聞3面掲載

株式会社北陸工業新聞社　刊